

3 かわさき資産マネジメントプランの取組の推進

新地方公会計制度への対応に加え、本格的な少子高齢社会の到来や公共施設の老朽化などを背景に、今後の資産保有の最適性や活用方策を見直すため、

- 戦略1 施設の再編による資産保有の最適化（コンパクト化）
- 戦略2 予防保全型の維持補修による長寿命化
- 戦略3 多様な手法による市有財産有効活用

の3つの戦略を柱とする「川崎版PRE戦略 かわさき資産マネジメントプラン」を平成23年2月に策定しました。

この取組を「第3期実行計画」の基本的な視点のひとつに掲げるとともに、「第4次改革プラン」の重要な戦略として、「財政フレーム」の健全な財政構造の構築に向けた取組目標とし推進しています。

戦略1（コンパクト化）・戦略2（長寿命化）の取組例

（〔 〕内は平成24年度予算額）



戦略2

- かわさき北部斎苑の計画的な改修
【658,538千円】

戦略2

- 生田緑地の公園施設の適切な維持管理に向けた取組推進
【29,255千円】

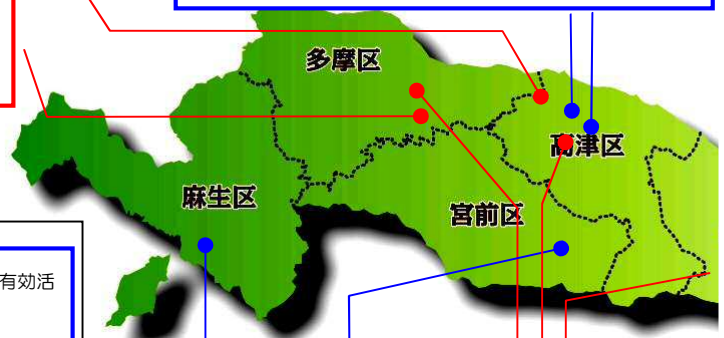
戦略1

- 要老朽化対応施設への対応【※1】

男女共同参画センターは築37年、生活文化会館は築42年と老朽化が進行しています。利用実態や地域ニーズ等を踏まえ、地域で必要となる施設機能や規模、機能分担等を整理するとともに、高津区溝口地区の高い土地のポテンシャルを活かした資産活用方策について検討を進めます。

男女共同参画センター

生活文化会館



戦略1

- 区役所連絡所における資産有効活用方策の検討（宮前・柿生）
【93,426千円】

戦略2

- 公共建築物の長寿命化の推進（市役所第3庁舎・多摩区役所・高津区役所・とどろきアリーナ・港湾振興会館）
【353,158千円】

築後概ね15年程度、かつ、延床面積10,000㎡以上の予防的維持補修の実施による財政負担軽減効果の大きい大規模施設について、中長期保全計画に基づく計画的な維持補修を実施し、施設相互の修繕経費の調整と施設の長寿命化を推進することにより、ライフサイクルコストの縮減・平準化をめざします。



第4次改革プランに掲げるその他の取組

戦略1

- 区役所支所・出張所における市民活動支援等のための建物の有効活用【62,146千円】
- 防災拠点としての消防出張所の整備【303,934千円】
- 学校施設の有効活用の推進【108,429千円】

戦略2

- いこいの家の長寿命化とさらなる有効活用の推進【2,825千円】
- 公共施設における温室効果ガス排出量の削減に向けた取組【272,327千円】
- 公園施設の長寿命化計画策定の推進【16,002千円】
- 適切な道路維持補修事業の推進【3,800,116千円】
- エスカレーター・エレベーターの老朽化対策と計画的な更新の推進【242,000千円】
- 河川施設の長寿命化の推進【271,075千円】
- 下水道施設の効率的な更新【218,000千円】
- 消防施設の長寿命化の推進【12,774千円】
- 義務教育施設の効率的なマネジメントによる機能の底上げと長寿命化の推進【312,237千円】

その他（効率的な資産マネジメントに向けた基盤構築）

- 資産データの棚卸し【9,440千円】

